

くら・ぴあ通信

平成 30 年 10 月号 (第 5 号)



社会福祉法人 ひとは福祉会

指定通所支援事業所

くらむぼん (0826) 42-2188

ぴあ・くらぶ (0826) 42-1144

虫の音が響き渡り秋を感じるこの頃。気温も低くなり子どもたちの服装も長袖へと変わってきています。過ごしやすくなったのですが、体調を崩しやすい時期でもあるので、体調管理をしっかり行って季節の変わり目に対応していきたいです。



くらむぼんの日々

手作りおもちゃ…牛乳パック一つからいろいろなおもちゃが誕生しました。
牛乳パックの上はびっくり箱・牛乳パックの底はびゅんびゅんゴマを作成。
びゅんびゅんゴマは、パックの底とタコ糸の使用ですが「なにこれ?どうするの?」と言いながら作り、いざ回そうと思うとなかなか思うようには回せません。各々であ〜でもない。こ〜でもないと考えながら回せたときは、どの子どもたちも誇らしげな表情をしています。昔ながらの遊びの中で、考える力がつくんだなと感じました。



☆活動の様子☆

くらむぼん

『くらむぼんの壁は十五夜お月さん』
月…「見てみてきれいに塗れたよ。」空…「絵の具が足りんよ〜。」ぐんじょう色の絵具を使って大きな紙一面に色を塗っていきます。折り紙で「ウサギが折れたよ〜」
それぞれにいろんな空を合わせ、ウサギも入ると一味違った風景にもなりました。



ぴあ・くらぶ

『ぴあ・くらぶの壁は秋模様』
「どれがいいかなあ」と真剣に色を選んで作ったカラフルなトンボと、「難しいけーやだ。」と言いつつもストローを芯にすると丸め易くなって丁寧に作ったススキを夕焼け空に自分たちで飾りました。秋を感じる素敵な壁面が完成しました。



10月13日(土) 土曜開所日 (くらむぼん, ぴあ・くらぶ)